

報道関係者各位
プレスリリース

2021.05.28 17:00

株式会社マイフローレス、亀戸いきいき事業協同組合 亀戸梅屋敷

東京都江東区の亀戸いきいき事業協同組合「亀戸梅屋敷」、 クラウドファンディングの目標金額150万円を達成！

～江東区亀戸発の無添加フルーツジュース専門店「こちる cochill juice」の取り組みをご紹介～

亀戸いきいき事業協同組合 亀戸梅屋敷では日本神話、日本書紀をテーマにしたシンボルマークの創設費用のためのクラウドファンディングを4月26日(月)から開始し、第一目標金額150万円を5月25日(火)に達成いたしました。ネクストゴールとして200万円を設定し、5月31日(月)23時まで挑戦を続けます。

また、亀戸いきいき事業協同組合 亀戸梅屋敷と共鳴する江東区亀戸発の取り組みとして、無添加フルーツジュース専門店「こちる cochill juice」(運営：株式会社マイフローレス)のクラウドファンディングをご紹介させていただきます。



トップ画像

■ 「亀戸いきいき事業協同組合 亀戸梅屋敷」のクラウドファンディング挑戦について
タイトル：地域の心の拠り所であるために。新シンボル創設にご支援

【クラウドファンディング概要】

● 「亀戸いきいき事業協同組合 亀戸梅屋敷」

プロジェクトURL : <https://readyfor.jp/projects/kameume20130317>

プロジェクト期間 : 2021年4月26日(月)~5月31日(月)

支援は「記念品コース」と「応援コース」があります。「記念品コース」は支援金額に応じてリターン品(記念品)をご用意しております。

「日本神話・日本書紀」の物語をテーマにし、ストーリーあるオブジェや壁画などを創設します。全世界・全世代にわたり「コロナ禍」の影響を受ける今だからこそ、民間発のプロジェクトにより「亀戸復活」と「疾病退散」祈願をし、また次世代を担うお子様に「つながる、つなぐ、のこす」という価値で、民間の立場から亀戸の伝統文化やたましいを伝承し、亀戸の成り立ちやありようを知る場所として、さらには亀戸の住民や観光客にとって「粋なところ」を感じる「拠りどころ」にします。

- (1)高さ8メートルを超える「火の見櫓(やぐら)」に日本神話、日本書紀をテーマにしたシンボルマークを創設し、神々のパワーをお届け
- (2)「茅の輪(ちのわ)」を設け、無病息災や厄除け、家内安全を祈願
- (3)疾病封じの神様「スサノオ」と新型コロナに見立てた「ヤマタノオロチ」の大型オブジェを創設し、新型コロナ退散を祈願
- (4)「ヤマタノオロチの退治」と「日本の神話」のストーリーの絵画を創設
- (5)次世代を担うこどもたちの「憩いの居場所」(多世代交流の場)を創設

第一目標の150万円は、「火の見櫓」の日本神話のシンボルマークを創設する費用の一部として充てさせていただきます。目標金額を越えて集まった支援金については、「茅の輪」を設ける費用の一部として充てさせていただきます。

■ 第一目標達成の御礼とネクストゴールについて

「亀戸いきいき事業協同組合 亀戸梅屋敷」では日本神話、日本書紀をテーマにしたシンボルマークを創設費用に向けたクラウドファンディングを4月26日(月)から開始し、5月25日(火)に第一目標金額150万円を達成することができました。皆様のあたたかいご支援と情報拡散のおかげです。本当にありがとうございます。

緊急事態宣言発令中であり、「コロナ禍」でまだまだ油断のならない環境ですが、「コロナ禍」でひろがった人と人との物理的・心理的な距離を少しでも縮め、次世代を担うお子様に「日本のこころ」や「伝統」を引き継ぎ、日本の「心のふるさと」を取り戻すべく、ネクストゴールを200万円と設定し、5月31日(月)23時まで挑戦を続けています。

引き続き情報拡散のお力添え、ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

■無添加フルーツジュース専門店「こちる cochill juice」のクラウドファンディング挑戦について

【挑戦の経緯】

当店は、2019年4月よりキッチンカー(移動販売車)にてフルーツジュース店をオープンさせました。その後、皆様に支えられ、2020年1月に江東区亀戸に店舗をオープン。

事業拡大の矢先に、新型コロナウイルスの世界的流行が襲いました。その結果、キッチンカーの売上は半年間0に。何百万もの売上がなくなってしまいました。

キッチンカーを手放す選択をする前に、何かできることがないか…行きついたのがクラウドファンディングの仕組みだったのです。

【クラウドファンディング概要】

●無添加フルーツジュース専門店「こちる cochill juice」

プロジェクトURL : <https://camp-fire.jp/projects/view/425856>

プロジェクト期間 : 2021年5月21日(金)~6月30日(水)

【リターンについて】

クラウドファンディングの御礼(リターン)には、当店オリジナルの竹の素材を使用したバンブーファイバーのタンブラーを用意。それは、以下のような想いがあったからです。

- コロナ禍において、遠方の支援者へ来店をお願いするのは避けたい
- グッズを通じて、当店のコンセプト「ちょっとのんびり」を楽しんでいただきたい
- 未永く、「こちる cochill juice」と繋がっていただきたい
- 無理なく、エコ活動に参加してほしい

エコなうえに、軽くて丈夫。おうち時間のお供や、アウトドアでのひとときに、未永く使っていただきたいと考えています。

【資金の使い道】

イベント中止・規模縮小が相次ぐ中であっても、残念ながらキッチンカーは様々な補償の対象外となっております。今後も売上の見込みがたたない中、キッチンカーの維持費は、毎年40万程度必要となっております。

皆様からのご支援によって集まった資金は、キッチンカーの維持費・売上の補填に充てさせていただく所存です。

【地元に根差したお店として】

当店は江東区亀戸に店舗を構えてから、様々なボランティア活動に取り組んでおります。

地域の方々に支えられての店舗。自然の恵みがあってこそそのフルーツジュース。感謝の気持ちを活動に代えて、わずかばかりの恩返しをして参りました。

- 高齢者入居施設等へ布マスクの寄付
- 豪雨被災地へタオルの寄付
- 地域清掃活動(月1回の定期実施、江東区アダプトプログラム登録団体)
- NPO団体へ不要な本・CD類の寄付
- 使い捨てコンタクトの空ケースリサイクル
- ベルマーク収集
- プラスチックストローの代替として、紙・草のストロー配布

これらの活動は、同じくクラウドファンディングに挑戦中の亀戸梅屋敷の思い・取り組みとも共鳴し、互いの活動の支援や、亀戸梅屋敷でのキッチンカー出店の機会を通じ、より絆を深めて参りました。

【さいごに】

本プロジェクトは、「ALL-IN方式(目標達成の成否に関わらず、リターンをお返しする)」をとっております。初めてのクラウドファンディングであったため、最低目標金額は10万円とさせていただきました。おかげさまで初めの目標は1日で達成しましたが、ただいま、ネクストゴールとして、50万円に挑戦させていただいております。クラウドファンディングにかかる経費などを差し引くと、まだまだ本プロジェクトの黒字化には至っていない状況です。

皆様のあたたかいご支援を、何卒よろしくお願い申し上げます。

プレスリリース画像



トップ画像

クラウドファンディング
ご支援
お願いします

日頃より、亀戸梅屋敷ジュース専門店「こちる cochill juice」をご愛顧有り、誠にありがとうございます。
この度クラウドファンディングのスキームを活用し、製品オリジナルグッズの発売をさけて早く提供しなりました。
事業継続のため、皆様のお力添えを何卒よろしくお願い申し上げます。

※オリジナルグッズ (リターン) のご紹介※
竹の繊維で作った、自然素材の **バンブーファイバータンブラー**

2021年5月21日 (金) 18:00 START!
～6月30日 (水) 23:59 まで

ご支援は「こちらから」
CAMPFIRE
早割
あります!

URL⇒<https://camp-fire.jp/projects/view/425856>

クラウドファンディングとは、製品やサービスの実現に向けて支援者がお金を支援し、支援者はそのリターンとしてモノやサービスを得る仕組みです。支援者は顧客がリターンとして指定した商品やグッズ、サービス等を購入するような環境で支援することができます。

「こちる cochill juice」チラシ

バンブーファイバーを使用したタンブラー

eco 次世代のエコタンブラー!!

＼軽くて割れにくい／

- ✓ 容量280ml
- ✓ 本体耐熱温度90℃
- ✓ 食品衛生検査済み

「こちる cochill juice」リターン



「こちる cochill juice」 お店外観



「こちる cochill juice」 お店内観

「亀戸梅屋敷」が地域の心の拠り所であるために、新シンボル創設のご支援をお願いします

日本神話と日本書紀の物語に日本人の心の原点があります。

東京で一番の日本神話と日本書紀を専ら提供し、日本人のなまじやぬのどころを感じさせる施設を創設します。

1. 亀戸3メートルを超える「水の鳥居（ゆくひ）」に日本神話や日本書紀をテーマにしたシンボルマークを創設し、亀戸の「水の鳥居」

2. 「水の鳥居（ゆくひ）」を起点に、敷地周辺や近隣に、案内や安全を目的とした「水の鳥居」を創設し、近隣住民や観光客に「水の鳥居」の存在を伝える。

3. 「水の鳥居」の周辺に、日本書紀の物語や神話のイメージを創設し、近隣住民や観光客に「水の鳥居」の存在を伝える。

4. 近隣住民や観光客に「水の鳥居」の存在を伝える。

クラウドファンディングで創設費一部（目標金額150万円）ご支援のお願い

ご支援方法：インターネット上の専用ページにてご支援を受け付けております。
 ＊お支払いは、銀行振込またはクレジットカードからお願いいたします。
 ＊サイトへの手続きが難しい方には申込書でのご支援も承っております。

▼専用ページはこちら（募集期間：令和3年4/26（月）10時～5/31（月）23時）

<https://readyfor.jp/projects/kameume20130317>

READYFOR READYFOR 亀戸梅屋敷

クラウドファンディングは、インターネットを通じて自分の活動や事業を始めることに思いを託した人や、活動が花開きたいと思う人から、資金を募る仕組みです。

亀戸梅屋敷

亀戸梅屋敷チラシ



[亀戸梅屋敷](#)



[「こちる cochill juice」入口](#)



[亀戸梅屋敷](#)



[亀戸梅屋敷](#)



[亀戸梅屋敷](#)



[「こちる cochill juice」キッチンカー](#)



[「こちる cochill juice」リターン](#)



[「こちる cochill juice」リターン](#)



[「こちる cochill juice」リターン](#)



「こちる cochill juice」リターン



亀戸梅屋敷リターン



亀戸梅屋敷リターン



[亀戸梅屋敷リターン](#)



[亀戸梅屋敷リターン](#)

その他資料

[「こちる cochill juice」チラシ](#)
[亀戸梅屋敷チラシ](#)